

KSKQ

萌風香

平成27年 春号

誰もが生き活きと
自分らしく暮らせる
心豊かな社会を
創造します。

社会福祉法人萌 広報紙 NO.48 2015.5.1 編集人 社会福祉法人萌 定価 150 円

〒630-0256 奈良県生駒市本町7-14 ブルームビル2階 ひだまり内 TEL 0743-85-4196

新年度：新たにスタートしました！

ぽると・ベル

西和7町の精神障害者の相談事務所が引っ越します。

これまでは「ななつぼし」として、西和7町から相談支援事業の委託を受けて相談を行ってきました。平成27年4月からは、精神障害者の相談を受ける事務所が移転、「ぽると・ベル」と名前を変えて相談を行います。知的・身体障害の方の相談は、これまで通り「ななつぼし」で行います。

「生活支援センター ぽると・ベル」

所在地：生駒郡斑鳩町神南5-14-14

電話：0745-43-5541

FAX：0745-70-1578



た。第一声は「スペースが広いですね!!」。例えるのならバレーボールのコートが引けるくらいの広さです(メンバー談)。



みんなで作った手作り看板♪

見学から登録する人も増え、メンバーは現在6名。香芝市で暮らす人、大和高田市などの近隣の市町から利用する人もいます。最寄りのJR香芝駅、近鉄下田駅から近く通いやすいのは魅力かもしれません。

「どんな活動がいいかな」と考えながら、ジェット風船を作る作業をしたり、昼食会を開催したり、あっとほーむ香芝の看板作りをしています。いろいろなことを試ながらマイペースに活動をしている毎日です。

メンバーからは「作業が終わると達成感を感じる」「外に出る機会が増えた」「のんびりと自分のペースで利用できるから利用しやすい」とここに事業所を作って良かったなと思える声が聞こえます。

あっとほーむ香芝は名前の由来である家のような暖かい場所になることを目指していきます。

メンバーや地域の様々な人たちの思いを乗せて本格的にあっとほーむ香芝は動いていきます。

あっとほーむ香芝

はじめまして「あっとほーむ香芝」です
平成23年から開設に向けて動き始め、平成27年4月いよいよ開所です。

1月のプレオープンから数ヶ月が経ちました。多くの人があっとほーむ香芝の見学に来てくれまし

「あっとほーむ香芝」

開所日時 平日 月～金(祝日休み)
9時～17時

所在地 香芝市下田東1-317-2
X1下田105

電話番号 0745-44-8023

生駒エリア

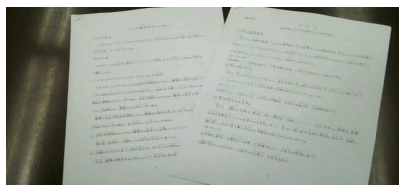
エスエイ

生駒SA始まりました

昨年から SA の当事者活動を始めたメンバーにお話をうかがいました。

SA は統合失調症およびそれに関連する病気のある当事者が集まってテーマごとに話をします。

「病気から回復したい」という思いのある当事者が主催者となり、昨年より生駒で月 1 回活動しています。



- 開催に向けての活動は -

開催に向けて講義を受けたり、奈良 SA にも見学に行きました。大阪のデイケアの SA にも月一回参加して、現在も勉強を続けています。

- 参加しての変化 -

- ・自分自身を振り返り、深く考えられた。
- ・8つの項目を一つずつ話していくことに初めは、慣れなくて戸惑いでしたが、今は次の会はなんだろうと楽しみになっています。
- ・人の話を聞くだけ、自分の話をするだけのスタイルが不思議でしたが、だんだんと人の話から自分の必要なものを拾えるようになりました。
- ・はじめは自分のことを話すことに抵抗がありましたが、話していくことで自分に向き合い、自分を許せるようになってきました。

- 大変なことは -

- ・会場を探したり、日程調整をしたりと決めることも多くまだまだ不安が多いです。
- ・参加する方の体調など調子が悪い時に対応できるのかが不安です。

参加した当事者は「参加して良かった、今後は参加者を増やしていきたいと思う。また、他の地域にも広がっていくことを願っています。」と話されました。

生駒

生活支援センターコスモールいこま	0743-73-7000
地域活動支援センターコスモールいこま	0743-73-0900
ひだまり	0743-85-4196
コミュニティスペースはなな	0743-73-1050

SA (スキゾフレニクスアノニマス) って?

当事者一人ひとりの話を他のメンバーが黙って聞きます。他者の評価を気にしなくても良い環境において、自分の苦勞をゆっくりと掘り下げ、自分にとってその苦勞にどのような意味があるのかを探ってゆきます。「言いつばなし、聞きつばなし」のルールが採用され、参加メンバーの語りに対して、論評したり、批判したり、助言したりせず、その場で語られたことを外部に持ち出したり、あとで問題にすることを禁じるなど、安心・安全であることが大切にされています。

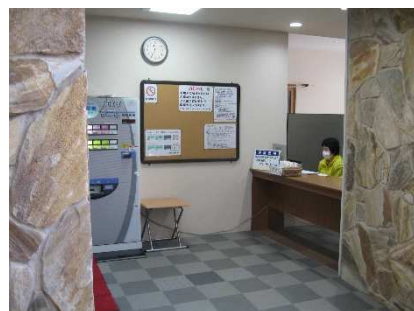
生駒山麓公園 お風呂再開

ひだまりを中心に(株)モンベルから受託しているお風呂の受付業務が再開しています。

1月から始まった仕事でしたが、すぐに改修工事となり、2カ月間休業していました。

受付周りはおしゃれに生まれ変わり、テンションアップ。お風呂の再開を楽しみにしていたお客さんからは様々な声をかけられます。

少しでも快適にお風呂に入ってもらえるよう、笑顔で接客頑張っています。



忙しいのは11時と17時間際

グループホーム

冬から春に変わるのと同時に、グループホームにもちょっとした変化がありました。

昨年に引っ越したもえぎ館のメンバーさんは新天地にすっかり慣れて、お散歩や買い物の日課になりました。

みらい館や彩友館のメンバーさんも日中のお出かけがグンと増え、「今日はこんなことがあったよ!」とお話を聴くのがいつも楽しいです。

郡山エリア

エリアで盛り上げる

「春のやなぎまち祭」

「いらっしゃいませ〜。タコせんにソフトクリームはいかがですか？ランチもございま〜す。」

やなぎまち商店街では、商店街の活性化のため様々な取り組みを行っています。そんな中、3 月 28 日〜29 日に開催されたのが「春のやなぎまち祭」。レストラン「Bon やなぎ店」も商店街を盛り上げる一員として、臨時営業はもちろん、店先ではタコせんとソフトクリームの模擬店も行いました。

当日は、初日は家族連れで大賑わい。二日目はあいにくの雨で、予想していたより手持無沙汰な一日



みんなで見るタコせん作り！

となってしまいました。新

また、玉井理事長をはじめとする商店街関係者も店先に訪れます。「味見しにきましたよ〜！ひとつ下さいなあ」「差し入れしにきたよ〜」「ちょっと、こっち手貸してくれるかな」・・・。

店を出して半年、「馴染んできたなあ」と実感できるイベントになりました。

「障害があってもなくても、地域のお祭りへの参加を通して商店街や地域の皆さんと自然なお付き合いが広がる」そんな地域づくりを目指して、郡山エリアではH27 年度からの中期目標に「地域とのつながり作り・啓発・貢献」を盛り込んでいます。2 日間、エリア内の利用者・職員も駆けつけ、交代で参加しました。今後もエリアみんなで参加ができる機会を増やし、地域に必要とされる存在になっていければと思います♪

郡山

生活支援センターふらっと	0743-54-8112
地域活動支援センターふらっと	0743-54-3977
ふれあい工房	0743-54-6701
彩食キッチンBon	0743-58-5572
Bon Café	0743-55-7772
就業・生活支援センターライク	0743-85-7702

ふらっと地活

体操にチャレンジ

春めいて、少し暖かくなってきたサロンで、体操にチャレンジしました。ボランティアさんに教わりながら、ストレッチ体操をしました。

深呼吸から始まり、それぞれの身体に合わせながら首や腕を回したり、腰をひねったりしました。

参加したメンバーさんたちからは「良い気分転換になった」「足

の痛みが和らいだ気がする」と、さっそく効果が出たようです。体を労わって健やかな一日を過ごしました。



効果を期待しながら・・・

こころの健康講座 開催案内

“こころの健康について一緒に考えませんか”

日時：5 月 13 日(水)

13：30～16：10（13 時開場）

場所：やまと郡山城ホール 小ホール

内容：映画上映「阿弥陀堂だより」&トーク

「ハートフルってこんなことやってますねん」

※13 時～13 時 30 分 総会開催します。

参加協力券：500 円(当日券あり)

主催：ハートフルこおりやま（精神障がい者の社会参加をすすめる会）

問合せ先：会事務局 地域活動支援センターふらっと内
(0743-54-3977/上田) まで

西和エリア

新たなスタート！！

西和エリアの事業所が引越し

らそらとまーぶるは、平成 27 年 2 月 20 日に新しい拠点へと移りました。メンバー・スタッフ・関係者で一から考えた、たくさんの想いが詰まった居場所です。

新施設の工事は、昨年 5 月から始まりました。

「工事順調に進むのかな～」

という不安をよそに建物はドンドン形となり、気がつけば完成間近。

急いで作業室・サロン等の壁や床の色を決めたり、家具の配置をイメージしたりと、どんなものがあれば過ごしやすいかメンバー・スタッフで想像を巡らせながら、一つひとつ考えていきました。

そして思い出に浸りつつ、7 年間お世話になった施設を掃除し、新施設へと移りました。



新施設の完成ーらそら・まーぶる引越し

新施設での生活がスタート！



今ではみんな慣れたものです！



らそらの厨房風景

「めっちゃキレイ！」「いつもと違うから緊張するね」

「地下でも明るいやん」「新婚の家みたい♪」と感想はそれぞれ。引越し直後は、施設の構図を把握するのに苦労したり、自分の過ごし場所を見つけるのに戸惑うことも。らそら

西和

生活支援の「ぽると・ベル」	0745-43-5541
地域活動支援の「まーぶる」	0745-75-6545
らそら	0745-70-1577

の厨房はガラス張りとなり、お弁当づくりの様子が外からも見えるようになりました。

竣工式・内覧会では、斑鳩町長や町会議員、自治会長、ご近所など約 100 名の方々が足を運んでくださいました。

自治会長から、「らそら・まーぶるに初めは興味なかったんです。でも自治会活動に参加してくれることで、どんどん興味が湧きました。

今では一緒に活動することを楽しみにしています」とのあいさつがあり、この地域で活動できていること、多くの人に支えられていることの感謝でいっぱいの気持ちになりました。

～そして新たに～

らそらは開設して 11 年目、まーぶるは 8 年目に突入です。4 月 1 日には、相談支援事業所「ぽると・ベル」も同じ建物内に入り、西和エリアの事業所が集結しました。

移転に伴い、ご協力いただいた皆様、応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。新施設でも元気に活動し、まちの人たちも気軽に立ち寄れる事業所にしていきます。



メンバーさんから感謝の言葉を伝えました。



自治会長のあいさつが胸に染みます



西和と言えばやっぱりこれ！

高田エリア

認知症カフェ始めました♪

「なごみカフェおかわり」は大和高田市からの委託で、2月から「オレンジカフェ(認知症カフェ)」を始めています！認知症の方とその家族、地域の方など誰もが自由に参加でき集まれる場所として、水曜日の14時～16時に開いています。



お待ちしております！

内容は、飲み物とお菓子を出したり、支援機関の情報を伝えたりするのがメイン。いま、みんなでどんなことができるか話し合っているところです。

「オレンジカフェ」ではメンバーもお客さんに接します。誰かの助けになれば自分も嬉しくなる。その経験が自信になるといいな～！

新しい高田エリアスタッフさん紹介！！

今年の春からあっとほーむ香芝に配属となった石川由実(いしかわゆみ)です。

できたてほやほやの施設…これから決めていくことばかりで、新入社員になった頃を思い出しました。あの頃と似たようなドキドキワクワク感、不思議な気持ちです。

あっとほーむ香芝から初のお花見レクが決まり、また楽しみが増えました♪

これから初めてなことばかりが続くと思います。



この貴重な毎日大切に過ごしたいと思います！

高 田	生活支援センター	0745-23-7214
	地域活動支援センター	0745-23-8105
	マインドホーム高田	0745-23-8072
	おかわり	0745-23-5625
	咲咲	0745-53-2233
	えいぶる	0745-52-5752
	あっとほーむ香芝	0745-44-8023

4月からえいぶるの配属になりました、中道恵理(なかみちえり)と申します。

これまでは就業・生活支援センターライクに所属しており、あちこちを飛び回りながら4年間を過ごしました。

4月1日からは、春のにおいととも新たな気持ちでえいぶるにて奮闘中です。高田エリアに変わり、今までとは違った高田ならではの雰囲気も満喫しています。

慣れるまで少し時間がかかりますが、自分なりの味を出しつつ、楽しく仕事をしていこうと思っています。えいぶるともども、どうぞよろしくお願い致します♪



さくらんぼ通信

寒い冬が終わったと思ったら、初夏のような陽気になってしまいました。

気候も生きづらいものになりましたね。

さて、それでも“さくらんぼ”は精神障害のある方々のために頑張っています。去る3月9日1年ぶり外部向けヘルパー研修を実施しました。研修には12事業所から25名の受講生が参加され、活発に質問をされていました。

研修でのDrの講義に「正確な病識はQOLを低下させる」という言葉がありましたが、とても深～い言葉だと思いませんか？ストレングスを大切に時には前を向いてみませんか？ヘルパーさんがきっと手を貸してくれると思いますよ。

橿原エリア**橿原エリア全体会**

奈良県社会福祉総合センターで3月7日、橿原エリア全体会「地域であたりまえに暮らすことを考える」を開催しました。今年は、大阪市立大学准教授の野村恭代先生の講演とシンポジウムを行いました。シンポジウムには、橿の木ハウスの入居者と法人職員。そして、橿の木ハウスのある自治会前会長の池川律子さんと橿原市障がい福祉課課長の小路一樹さんが参加しました。

講演では、施設コンフリクトを中心にお話がありました。施設コンフリクトとは、新しく施設を建設する際に起こる地元住民からの反対運動等を言います。

野村先生は「コンフリクトが発生していない事例では、自治会長の役割が大きい。鍵を握る存在。会長のスタンス次第で、いい方向にも悪い方向にもむかう」と言います。

橿の木ハウスは、県営住宅を活用したグループホーム（GH）で、5年前に開設しました。当時を振り返って池川さんは、住民の一部から不安の声があったものの「誰も入ってきてないのに言うのはおかしい。入ってきてから考えましょ」と説得したと言います。そして、橿の木ハウス担当者をお願いしたのは「挨拶してください」の一言。

野村先生も、コンフリクト解消の第1段階として「挨拶」を挙げ、「人と関係を築くための当たり前のこと。その繰り返しが、住民との信頼感の醸成に



約50名近い参加者がありました

橿原	生活支援センターぴあぽ〜と	0744-27-4152
	地域活動支援センターぴあぽ〜と	0744-27-4175
	生活支援センターいろは	0744-32-7753
	ひなた舎	0744-32-7745
	Pit ハム	0744-21-5666

つながる」と指摘します。

「ゴミの掃除当番や年に1〜2回の大掃除にも必ず全員で来る。もめる事はない。住んでもらえてよかったなあと思ってます」と池川さん。

今の想いは「GHがなぜもっと増えないのか」ということ。池川さんは「障害のことは明日は我が身やろと思う。どうして増やさないのかと県にも言いたい。いろんな人が入居されたらいいなと思う」と語りました。

橿原エリアに新しく異動したスタッフ紹介

桑原 由香（くわはら ゆか）

4月から、地域活動支援センターぴあぽ〜との所長に赴任しました、桑原由香と申します。

中南和で働くのは初めてで、新しい出会いにわくわくしています。

よろしくお願いします♪



丸山 拓史（まるやま たくじ）

ぴあぽ〜と相談に、毎週金曜日居ています。

『体は重いがフットワークは軽く』をモットーに、皆さんの思いに寄り添える計画を作成していけたらと思っています。

どうぞよろしくお願いします。



<http://www.moe.or.jp/>
各所ブログも更新中☆

期待のニューフェイス

平成 27 年度の入職식을 4 月 1 日に行いました。新たに加わった 7 人を今後ともよろしく願います。



今出 聖人 (いまで きよひと)



はじめまして、今年からライクで就業・生活支援員として勤務することになりました今出 聖人と申します。聖人という名前のため、クリスマス生まれなのかなと思われ勝ちですが、実は8月の夏生まれなんです。これから新しい職場で頑張りたいと思います。萌の一員としてこれからよろしくお願いいたします。

岩切 道代 (いわきり みちよ)



4 月からおかわり配属になりました岩切道代です。よく寝て、よく食べて、よく笑う、健康で丈夫なおばさんです。楽しい職場になるよう、務めさせていただきます。末長くよろしくお願いします。

上野 哲司 (うえの てつじ)



はじめまして。ふれあい工房に配属になりました上野哲司と申します。

企業での社会人経験を経て、かねてより志望していた福祉の仕事にたどり着きました。歩みの遅い私ではありますが、今できることを一つ一つ、そして一日一日を大切に積み重ねていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

岸 晴奈 (きし はるな)



初めまして。ひなた舎に配属になりました岸晴奈です。

大学は兵庫県の武庫川女子大学に通っていました。中学校と高校の部活の剣道で培った忍耐力でねばり強く、利用者の方々と向き合っていきたいと思います。社会人 1 年目で多くの不安があり、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、よろしくお願い致します。

竹内 安余 (たけうち やすよ)



グループホーム担当の竹内安余です。再び萌の一員として働ける事を嬉しく思います。

いろんな想いが詰まっている理念を意識しながら仕事に携わりたいと思います。ミーティング等を通じて地域で仲間とどうすればより暮らしやすくなるかを考えていけるワーカーになりたいです。よろしくお願い致します。

西口 由希子 (にしぐち ゆきこ)



初めまして。なつつに配属になりました西口由希子と申します。今の時期はなつつの隣にある大中公園で咲く満開の桜がとても綺麗で、連日癒されています。

仕事に関してはまだまだ慣れないところもありますが、向上心を忘れず色々なことにチャレンジしていきたいと思いますので、よろしくお願い致します！！

前田 裕也 (まえだ ゆうや)



4 月から生駒にあるコミュニティスペースはななに配属になりました前田裕也と申します！入社式ではスニーカーの靴を履き忘れてしまい、スニーカーで来てしまいました(笑)

社会人 1 年目で、まだまだ未熟者ではありますが、どうぞ

よろしくお願い致します！



▽「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援していただける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局（地活ふらっと内）

0743-54-0821（大東）

▽生駒精神障害者ひだまり後援会

（通称：ひだまり後援会）

生駒市の施設を利用する精神障害者への財政的支援（交通費など）と、啓発活動（トーク&ライブひだまり、こころの市民講座など）をしています。年会費 一口2000円から。新規会員募集中！

連絡先：コスモールいこま内

0743-73-0900（山本）

▽ハートフルこおりやま

（精がい障害者の社会参加をすすめる会）

「障がいのあるなしに関わらず、誰もが住みやすい街づくり」をすすめる当会では、会の趣旨に賛同頂き、活動に協力して下さる会員さん・ボランティアさんを大募集しています!!年会費は1口500円(2口からお願いします)です。

☆つぼみヨガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりとヨガを行っています♪

＊基本的に第4水曜日

時 間：13:30～15:30

場 所：大和郡山社会福祉会館3階

連絡先：会事務局 ふらっと内

0743-54-3977（上田）

▽さくら会（大和郡山地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時 間：13:30～

場 所：三の丸会館円卓ルーム

連絡先：ふれあい工房

0743-54-6701

▽ひだまり会（生駒地域家族会）

＊基本的に第3土曜日

時 間：13:30～

場 所：市民活動推進センターらぽーと

連絡先：コスモールいこま

0743-73-7000

▽すみれ会（葛城地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時 間：13:30～

場 所：大和高田市中央公民館

連絡先：なつつ

0745-23-7214

▽西和家族会（地域家族会）

＊基本的に第4土曜日

場 所：王寺町中央公民館

時 間：13:30～

連絡先：ぽると・ベル

0745-43-5541

▽のぞみ会（地域家族会）

＊基本的に第2日曜日

時 間：13:30～

場 所：県心身障害者福祉センター

連絡先：びあぼ〜と

0744-27-4152

★ 萌風香の購読について ★

萌風香は年4回1500部ずつの発行です。皆様のお手元に届いた後、萌の事業所利用者以外の方で「引越して住所が変わった（住所変更）」「次からは送ってもらわなくても結構です（購読中止）」という場合、お手数ですが必ずひだまり 電話：0743-85-4196 までご一報くださいますようよろしくお願いします。

平成27年4月から食事提供体制加算が変更

障害福祉サービス等の報酬単価の見直しが行われ、食事提供体制加算の単価が平成27年度の改訂で減算されています。

42単位/日 → 30単位/日 （1単位＝約10円）

食事提供加算とは・・・「当該事業所又は施設の責任において、利用者に対する食事の提供のための体制を整えている場合に、一日につき所定の単位を加算するもの」です。低所得者の食事負担を軽減する趣旨で設けられています。事業所の中で作り、利用者に食事を提供した際、その費用のうちの一部をこの公費（加算）で負担するしくみになっています。

就労移行支援、就労継続支援B型において、低所得の利用者食費負担が原材料費相当のみとなるよう、平成27年3月31日までの時限措置として食事提供体制加算が設けられているが、加算の取得実態をふまえ、これを平成30年3月31日まで延長する。

（平成27年度 厚生労働省 障害福祉サービス等の報酬改定の概要より抜粋）